

科目名称	情報科学	学年学期	単位数	時間数
		1学年後期	1	30
担当教員	和田 武	授業に関わる実務経験	<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

コンピュータを日常の道具として活用するために、(1)情報リテラシー、(2)情報倫理、(3)情報表現について学ぶことにより、情報に関する基礎的な知識や技能を身につけ、高度情報社会に対応する能力を養うことを目的とする。

【2】 学習目標

1. 表計算、プレゼンテーションソフトなど、パソコンの実習を通して、情報を適切に活用できるようになる。
2. 情報社会を生き抜くためのルールやマナー、セキュリティの知識が身につく。
3. 看護研究に必要な統計学の基礎知識が学べる。

【3】 第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	情報の定義と特徴、社会と情報	講義
2	保健医療と情報、看護と情報	講義
3	医療情報システム、情報理論と医療、患者の権利と情報(1)	講義
4	患者の権利と情報(2)、個人情報保護の保護、コンピュータリテラシーとセキュリティ、既存情報の収集方法	講義
5	質問紙調査によるデータ収集、Excelによる統計解析(1)	講義・演習
6	Excelによる統計解析(2)	演習
7	Excelによる統計解析(3)	演習
8	Excelによる統計解析(4)	演習
9	Excelによる統計解析(5)	演習
10	Excelの練習問題、文字情報の整理 (Word)	講義・演習
11	情報の発表とコミュニケーション (1)	演習
12	情報の発表とコミュニケーション (2)	演習
13	情報の発表とコミュニケーション (3)	演習
14	総合演習	演習
15	筆記試験・まとめ	

【5】 評価方法

科目評価は、レポート(40%)、試験(50%)、平常点(10%)で総合的に評価する。ただし、課題未提出者は評価されない。試験は、タブレットで行う。

【6】 教科書

中山和弘:系統看護学講座 別巻 看護情報学 (第3版) 医学書院 2022

【7】 参考書

資料は、別途電子媒体で用意する。

【8】 受講生へのメッセージ